

INSIDE-OUT

木更津市立木更津第二中学校
〒292-0801 千葉県木更津市請西941番地
☎0438(36)2280 FAX0438(36)2233



木二中 学校だより No.29 令和5年11月29日
校長 山元 竜二

E-mail:kisarazu2-j@kisarazu.ed.jp
<https://www.fureai-cloud.jp/kisa-kisarazu2-j>

ガキ大将のKくん

出典が定かではなく、現在ではインターネット上の数多くのブログでも紹介されている「ガキ大将のKくん」。私が大学4年生の時、ある教職課程の授業でも取り上げられ、先生という職業に就く前にいろいろ考えさせられたお話でもあります。中には「そのお話知ってる。」という人もいるかもしれませんが、紹介させていただくとともに、中学生のみんなにはこのお話を読んでどんな感想を抱くのか考えてみてほしいと思います。

私も学級担任をしていた頃、道徳の授業でこのお話を何度も使わせていただきました。

ガキ大将のKくん

昔、といっても私が小学生だった20数年前にも、いじめっ子は確かにいました。けれども、現代のいじめっ子たちよりももっとお人好しで、時によっては正義の味方となりうる、いわゆる「ガキ大将」的な存在が多かったような気がします。Kくんもそんなガキ大将の一人でした。

小学校3、4年と同じクラスだったKくんは、ワンパクの域をはみだした暴れん坊で、級友たちを手こずらせていましたが、その反面、人情味のある親分肌でもありました。

ある日の休み時間のこと、Kくんはクラスでもおとなしくて目立たないNちゃんに、突然おそうじ用のバケツの水を全身に浴びせ、担任の先生に大目玉をくらい、次の授業中ずっと廊下に立たされました。

担任の先生：「どうしてそんないじわるをしたの？」

先生に何度聞かれても、Kくんは口をへの字形に結んで廊下の天井をにらみつけるばかりでした。

まずここまで読んで、Kくんがしたこと、つまりクラスでおとなしい存在のNちゃんにバケツの水を浴びせたことについてどう思いますか？暴れん坊のKくんがしたことですから、水を浴びせたという行為は決していいことではないですよ？その理由についてもみんなに考えてもらいたいと思います。

そして、このお話には、数年後にちゃんとした結末がありました。どんな結末を迎え、暴れん坊のKくんが当時クラスの中で本当はどんな子どもだったのかを「校長先生に話したい！」という人は、来週12月4日（月）以降、休み時間にぜひ校長室に来てください。待っています。

最近の生徒指導案件について

生徒会選挙立ち会い演説会の日、そして認証式が行われた日にも「校長先生のお話」の中で最近木更津第二中学校で起こる生徒指導案件についてお話ししました。筆頭はSNS、その他人間関係のトラブル、掲示物へのいたずら、学校備品へのいたずら等々。友だち同士のトラブルの原因を聞くと、「〇〇が先に煽ってきた。」「煽られたから仕返しをした。」…。これ、中学校で起こるトラブルでしょうか？あまりにも幼稚で情けない。

第2学期始業の際、私が学校だよりに記した内容を覚えていますか？読んでくれましたか？読んでいないのなら、改めて読んでほしい。二度と訪れることのない貴重な中学時代に「自身が描く将来像に必要なものは何なのか、そのために日々すべきことは何なのか、を考えてほしい。」と記しました。今しかできないことは、決して人を煽ったり、煽られたから仕返しをしたり、そんなくだらないことではないはずです。